平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成24年2月14日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス

上場取引所 大

コード番号 5721

URL http://www.s-science.jp (役職名) 代表取締役社長

代表者 問合せ先責任者(役職名)取締役総務部長 (氏名) 佐藤 廣治 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

四半期報告書提出予定日

平成24年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,665	△3.6	△266	_	△325	_	△335	_
23年3月期第3四半期	1,729	△5.3	△324	_	△341	_	△863	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△0.33	_
23年3月期第3四半期	△0.85	_

(2) 財政状態

(=/ ///// W/O	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	3,007	2,033	67.5	2.02
23年3月期	3,569	2,328	65.2	2.31

(参考) 自己資本

24年3月期第3四半期 2,033百万円

23年3月期 2,328百万円

2 配当の状況

2. 10 10 10 10	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円銭		
23年3月期	_	_	_	0.00	0.00		
24年3月期	_	_	_				
24年3月期(予想)				0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

								(%表	:示は、対前期増減率)
	売上	高	営業和	川益	経常和	山益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,500	7.5	△300	_	△330	_	△350	_	△0.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	1,020,698,682 株	23年3月期	1,020,698,682 株
24年3月期3Q	14,737,848 株	23年3月期	14,735,846 株
24年3月期3Q	1,005,962,483 株	23年3月期3Q	1,005,962,836 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に 基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災から徐々に復興しつつありますが、他方で欧州の金融危機に端を発した極端な円高傾向が輸出企業の業績に悪影響を与え、景気回復の足かせとなっております。

このような状況の下、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、ニッケル事業では、前年同期に比べ販売価格が低下したこと、ならびに販売数量が減少したことにより、売上高は7億10百万円(前年同期比16.4%減)となりました。

不動産事業では、2物件の販売用不動産の引き渡しが完了したことにより、売上高は1億96百万円 (前年同期比1299.5%増)となりました。

教育事業では、新たに奈良地区に4校舎を開校し新規生徒の募集も順調に推移し、2年目以降は売上に寄与するものの初年度は無料生が多く、また既存校の生徒の退会防止や不採算校のFC化、切離し等に努めましたが、売上高は7億58百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高16億65百万円(前年同期売上高17億29百万円)、 営業損失2億66百万円(前年同期営業損失3億24百万円)、経常損失3億25百万円(前年同期経常損失 3億41百万円)、四半期純損失3億35百万円(前年同四半期純損失8億63百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ5億32百万円減少し、20億48百万円となりました。これは主に現金及び預金並びに販売用不動産の減少によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ29百万円減少し、9億59百万円となりました。これは主に敷金保証 金の減少によるものであります。

負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ2億6百万円減少し、2億86百万円となりました。これは主に未払消費税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ60百万円減少し、6億88百万円となりました。これは主に長期借入金を1年以内返済予定の長期借入金に振り替えたことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ2億95百万円減少し、20億33百万円となりました。これは四半期純損失並びにその他有価証券評価差額金を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 収益性の低下により棚卸資産の簿価切り下げを行ない、その切り下げ額を売上原価に計上しております。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度	当第3四半期会計期間
Vita de la della	(平成23年3月31日)	(平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産	F90, 070	202 27
現金及び預金 受取手形	580, 979 87, 121	293, 274 99, 483
売掛金	204, 967	151, 57
営業未収入金	32, 610	57, 71
有価証券	456, 545	365, 52
販売用不動産	1, 011, 247	878, 36
商品	39, 807	39, 91
製品	55, 921	84, 89
仕掛品	2, 768	3, 75
原材料	21, 887	2, 13
前払費用	31, 835	19, 71
未収入金	53, 291	51, 40
預け金	2, 360	2, 29
その他	5, 480	7, 10
貸倒引当金	△6, 514	△9, 09
流動資産合計	2, 580, 311	2, 048, 04
固定資産		
有形固定資産		
建物	699, 922	699, 34
減価償却累計額	△355, 371	△355, 20
建物(純額)	344, 550	344, 13
構築物	29, 778	29, 77
減価償却累計額	△26, 856	△27, 15
構築物(純額)	2, 922	2, 62
機械及び装置	188, 502	188, 50
減価償却累計額	△186, 107	△187, 55
機械及び装置(純額)	2, 395	94
車両運搬具	16, 490	16, 49
減価償却累計額	△10, 825	△12, 61
車両運搬具(純額)	5, 664	3, 87
工具、器具及び備品	183, 557	180, 04
減価償却累計額	$\triangle 170, 275$	△169, 70
工具、器具及び備品(純額)	13, 281	10, 33
リース資産	5, 685	
リース資産 減価償却累計額	$\triangle 1,421$	$5, 68$ $\triangle 2, 27$
リース資産(純額)	4, 264	3, 41
建設仮勘定	5, 280	
有形固定資産合計	378, 359	365, 343

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
無形固定資産		
借地権	14, 678	14, 678
ソフトウエア	1,773	1, 173
電話加入権	12, 852	12, 85
無形固定資産合計	29, 304	28, 70
投資その他の資産		
投資有価証券	327, 753	368, 04
関係会社株式	20, 000	20, 00
出資金	1, 400	1, 40
敷金及び保証金	197, 300	136, 38
長期貸付金	2, 400	2, 40
会員権	22, 314	22, 31
長期前払費用	5, 236	6, 93
長期未収入金	20, 136	20, 06
破産更生債権等	32, 319	32, 31
その他	10, 936	12, 23
貸倒引当金	△57, 860	△56, 22
投資その他の資産合計	581, 937	565, 88
固定資産合計	989, 600	959, 92
資産合計	3, 569, 911	3, 007, 97
債の部		
流動負債		
買掛金	64, 184	37, 55
1年内返済予定の長期借入金	50, 000	50,00
リース債務	1, 193	29
未払金	51, 512	53, 34
未払費用	36, 120	34, 10
未払法人税等	28, 810	17, 29
未払消費税等	200, 000	73, 73
前受金	25, 186	3, 97
前受収益	4, 085	4, 08
預り金	10, 414	11, 43
賞与引当金	2, 209	60
事業構造改善引当金	19, 059	-
流動負債合計	492, 776	286, 43
固定負債		
長期借入金	646, 000	596, 00
長期前受収益	2, 070	37
リース債務	3, 244	3, 24
繰延税金負債	7	-

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
退職給付引当金	7, 608	8, 881
役員退職慰労引当金	43, 910	40, 155
受入敷金保証金	17, 737	11, 251
資産除去債務	27, 953	28, 300
固定負債合計	748, 530	688, 209
負債合計	1, 241, 307	974, 646
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 000, 000	5, 000, 000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1, 560, 321	1, 560, 321
資本剰余金合計	1, 560, 321	1, 560, 321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3, 845, 387	△4, 180, 958
利益剰余金合計	△3, 845, 387	△4, 180, 958
自己株式	△331, 746	△331, 747
株主資本合計	2, 383, 187	2, 047, 615
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	<u></u>	△14, 286
評価・換算差額等合計	△54, 582	△14, 286
純資産合計	2, 328, 604	2, 033, 329
負債純資産合計	3, 569, 911	3, 007, 976

(2)四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
	1, 729, 170	1, 665, 238
売上原価	1, 632, 294	1, 549, 388
売上総利益	96, 875	115, 850
販売費及び一般管理費	420, 926	382, 44
営業損失(△)	△324, 051	$\triangle 266, 59$
営業外収益		
受取利息及び配当金	9, 032	9, 64
受取賃貸料	5, 927	5, 91
貸倒引当金戻入額	_	1, 24
賞与引当金戻入額	-	1, 14
役員退職慰労引当金戻入額	_	4, 17
その他	11, 659	11, 49
営業外収益合計	26, 619	33, 63
営業外費用		
有価証券評価損	42, 439	91, 01
売上割引	759	51
その他	894	86
営業外費用合計	44, 092	92, 39
経常損失(△)	△341, 524	$\triangle 325, 35$
特別利益		
受取和解金	7, 669	1, 72
役員退職慰労引当金戻入額	661	-
その他	200	_
特別利益合計	8, 530	1,72
特別損失		
過年度損益修正損	1, 117	-
事業撤退損	505	3, 57
貸倒損失	3, 136	_
投資有価証券評価損	380, 713	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9, 026	-
貸倒引当金繰入額	29, 810	-
事業構造改善引当金繰入額	22, 288	-
訴訟損失引当金繰入額	75, 291	0.55
特別損失合計	521, 889	3, 57
税引前四半期純損失(△)	△854, 883	△327, 21
法人税、住民税及び事業税	8, 697	8, 35
法人税等合計	8, 697	8, 35
四半期純損失(△)	△863, 580	△335, 57

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) 重要な後発事象 該当事項はありません。